

新しい防災気象情報を学ぶ学内講習会を5月25日開催
—5段階警戒レベルと連動した新制度への理解を深める—

広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）地域防災減災教育研究推進センターは、2026年5月25日（月）に学内講習会「新しい防災気象情報について学ぶ」を開催します。

5月29日より、気象庁が発表する防災気象情報は、5段階の警戒レベルと連動した新たな運用へ移行します。本講習会では、新しい防災気象情報の内容や、災害発生時における適切な避難行動について学び、学生・教職員の防災意識向上を図ります。

■目的

今回の制度改正では、河川氾濫・土砂災害に関する注意報・警報が独立した情報として発表されるほか、避難指示に対応する「警戒レベル4」相当の情報として、「危険警報」が新設されます。

本講習会では、新たな防災気象情報への理解を深めるとともに、災害発生の危険が高まった際、どの段階で避難などの身を守る行動を取るべきかについて学びます。防災士資格の有無に関わらず、学内へ広く周知することを目的として開催します。

■開催概要

- 日時 2026年5月25日（月）12：35～13：05
- 場所 広島工業大学 三宅の森 Nexus21-4F nexus for.ラウンジ
- 講師 吉田 英美 氏
（気象予報士・気象防災アドバイザー〔気象庁認定〕・FM はつかいちパーソナリティ）
- 内容 新たに運用開始となる防災気象情報の伝達内容と、避難行動などへの利活用について
- 対象 広島工業大学 学生および教職員

■広島工業大学の防災・減災活動について

本学では、地球環境学科の学生を中心とした「学生防災士会」が活発に活動しているほか、本講習会を主催する「地域防災減災教育研究推進センター」が、防災・減災に関する技術開発や人材育成、情報発信などに取り組んでいます。同センターでは、「洪水・津波などの水害シミュレーション」や「衛星データを用いた災害把握」などの研究を推進しているほか、防災士資格取得を支援する防災士養成講座を開講するなど、防災人材の育成にも力を入れています。

■取材について

当日は、講師、講習会参加者、主催者へのインタビュー取材が可能です。取材をご希望の方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-9426（直通） E-mail：k.tanaka.pb@cc.it-hiroshima.ac.jp 担当：地域防災減災教育研究推進センター センター長 田中 健路
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） FAX：082-921-8946 担当：広報部 石田 知世 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp